

# 俱知安町持続化支援金 申請の手引き

俱知安町観光商工課商工労働・企業誘致係



## 【倶知安町持続化支援金事業とは】

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響により売上げが減少しているにもかかわらず売上額の減少要件等を満たさないため、国の月次支援金の対象とならない町内の事業者に対して、事業継続のため、事業全般に広く使える支援金を支給するものです。

## 【給付額】

1事業者 10万円

## 【給付対象者】

令和3年8月から10月までの期間で、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響により前年又は前々年同月比で売上高が30%以上50%未満減少している月があり、かつその月が、国の「月次支援金」の給付要件を満たさない次のいずれにも該当する法人又は個人事業主

### （対象となる法人）

- ◎令和3年8月から10月までと対比が可能な前年又は前々年同月の実績があり、本町に会社の本店を置いていること。
- ◎本町に独立した事務所又は店舗を有すること。
- ◎本支援金の受給後も事業を継続する意思があること。

### （対象となる個人事業主）

- ◎令和3年8月から10月までと対比が可能な前年又は前々年同月の実績があり、本町に住民登録があること。
- ◎本町に独立した事務所又は店舗を有すること。
- ◎本支援金の受給後も事業を継続する意思があること。

## 【給付を受けられない方】

- ①令和3年8月～10月までの期間中全ての月において国の「月次支援金」の給付要件を満たす方
- ②（法人の場合）会社の本店所在地が本町ではない事業者
- ③（個人の場合）事業主の住民登録が本町ではない方
- ④本町に独立した事務所又は店舗を有していない方
- ⑤本支援金の受給後に事業を継続する予定のない方
- ⑥フリーランスの方
- ⑦宗教上の組織又は団体
- ⑧政治団体
- ⑨生活保護を受給している個人事業主の方
- ⑩本支援金の目的上、支援することが適当でないと町長が判断する方

## 【申請期限】

令和3年12月31日（金）

## 【申請方法】

### （申請書類の入手方法・入手場所）

- ①倶知安町HPより HP右上の検索欄に”倶知安町持続化支援金”と入力
- ②倶知安町役場観光商工課商工労働係（2階14番窓口）
- ③倶知安商工会議所

### （申請書類の提出）

#### ①郵送で提出

〒044-0001

倶知安町北1条東3丁目3番地

倶知安町役場観光商工課商工労働係 宛

#### ②窓口に提出

倶知安町役場観光商工課商工労働係（2階14番窓口）

※倶知安商工会議所の会員の方は倶知安商工会議所に提出することも出来ます

## 【支給の決定・通知】

◎申請書類の提出を受け、要件審査を行った結果、適正であると認められるときは支援金の支給を決定し、順次支給します。

◎上記決定を行った際は、支給決定通知を送付します。

なお、審査の結果、支援金の支給をしない旨の決定を行った場合は、不支給決定通知を送付します。

## 【町による調査】

◎要件審査等に必要と認められる場合は、町が関係書類の提出を求めること、また事実関係の確認を行うこと、検査等を行うことがあります。

## 【不正受給と認められた場合】

◎申請内容に虚偽があることが判明した場合又は申請要件に該当しない状況となった場合は、支援金の返還を求めます。



## 【提出書類】

□	「倶知安町持続化支援金申請書」及び「誓約書」		
□	法人	<p>【確定申告書類】（前年のものと前々年のもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「確定申告書別表一」の控え</li> <li>※收受日付印が押されていること</li> <li>※e-Taxによる電子申告の場合は[受信通知]</li> <li>◎「法人事業概況説明書」（両面）</li> </ul>	
	個人	青色申告	<p>【確定申告書類】（前年のものと前々年のもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「確定申告書第1表」の控え</li> <li>※收受日付印が押されていること</li> <li>※e-Taxによる電子申告の場合は[受信通知]</li> <li>◎「青色申告決算書」</li> </ul>
		白色申告	<p>【確定申告書類】（前年のものと前々年のもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「確定申告書第1表」の控え</li> <li>※收受日付印が押されていること</li> <li>※e-Taxによる電子申告の場合は[受信通知]</li> <li>◎「白色申告決算書」</li> </ul>
□	<p>◎令和3年分の対象とする月の「売上台帳等」</p> <p>⇒事業者名、代表者名、対象月の事業収入であること、対象月の事業収入の合計額を確認できる資料で、確定申告の基礎となる以下の書類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※経理ソフトから抽出した売上データ</li> <li>※エクセルで作成した売上データ</li> <li>※手書きの売上帳</li> </ul>		
□	<p>◎「通帳の写し」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※通帳のオモテ面＋通帳を開いた1・2ページ目</li> </ul> <p>⇒銀行名、支店番号、支店名、口座種別、口座番号、名義人名義人カナが確認できること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※電子通帳などで、紙媒体の通帳が無い場合は、電子通帳等の画面等の画像</li> </ul>		
□	<p>（個人事業主の場合のみ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「本人確認書類の写し」</li> <li>※運転免許証、保険証等</li> </ul>		

※確定申告書類に收受日付印が無い場合については、申告書を提出した税務署に閲覧請求を行ってください。